



渡辺祐介 指揮

東京藝術大学音楽学部卒業、同大学院修了。デン・ハーグ王立音楽院古楽科に留学し研鑽を積む。2017年「カントゥス・エープリウス」を創設、パッサの教会カンタータ全曲演奏プロジェクトを開始。パロック・チェロの山本徹氏、パロック・オーボエの三宮正満氏らと共に「L'orchestre d'avant-garde」を創設、音楽監督に就任。現在マヨラ・カナームス東京音楽監督、東京ムジーククライス常任指揮者、Coro Libero Classicoメンバー、パッサ・コレギウム・ジャパンメンバー。



藤谷佳奈枝 ソプラノ

東京藝術大学卒業、同大学院オペラ科修了。イタリア国立パルマ音楽院首席卒業。第76回日本音楽コンクール第2位、聴衆賞を受賞。サイトウ・キネン・フェスティバル松本にて、小澤征爾指揮「こどもと魔法」唯一の日本人ソリストとして出演し、同作CDがグラミー賞を受賞。ミッコ・フランク指揮、ベルリンフィル「こどもと魔法」、マレク・ヤノフスキ指揮、NHK交響楽団「第九」ソリストとして出演。香川県文化芸術新人賞、よんでん芸術文化奨励賞を受賞。



中嶋克彦 テノール

福岡教育大学音楽科卒業。東京藝術大学大学院修士課程オペラ科修了。同大学院博士課程オペラ科修了、博士号取得。2012年よりドイツのマインツ音楽大学パロック声楽コースにて研鑽を積む。幅広いパートリートをもち、オラトリオのソリストとしても定評がある。ヘンデル「メサイア」やベートーヴェン「第九」等、国内の主要オーケストラとの共演も多数。オペラにおいても、新国立劇場や東京室内歌劇場等、活躍の場を広げている。



オーケストラ・アヴァン＝ギャルド オーケストラ

これまで宗教合唱曲の演奏に高い評価を受けてきたオーケストラが発展的に組織された、若い世代によるプロフェッショナルのオリジナル楽器オーケストラ。作曲当時の様式を持つ楽器を携え、ベートーヴェンの交響曲並びに協奏曲全曲演奏を当面の目標に掲げる。ベートーヴェンのオーケストラ作品がオリジナル楽器で演奏される機会は日本では希少で、アヴァン＝ギャルドな試みであるが、そうした現状を打破したい、という願いも込められている。

クール・ド・オーケストラ・アヴァン＝ギャルド 合唱

オーケストラ・アヴァン＝ギャルドの横浜みなとみらい第九公演のために新たに編成された合唱団。オーケストラ同様、歴史的歌唱法に通じた若い世代の歌手で編成されている。

チケット取扱い

- 横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000 (電話予約 10:00～17:00 / 窓口 11:00～19:00 休館日・保守点検日を除く)
- チケットセンター WEB <http://minatimirai.pia.jp>
- チケットぴあ 0570-02-9999 <https://pia.jp/t> [Pコード：10/5公演 181-657、11/10公演 181-658]
- e+ (イープラス) <https://eplus.jp>
- ローソンチケット 0570-000-407 [Lコード：10/5公演 34119、11/10公演 32878]
- 神奈川芸術協会 045-453-5080

託児サービス

生後6ヶ月から小学生までのお子様を、お預かりする託児サービスがございます。予約制：先着10名様・お一人様2,100円(税別)。公演の3ヶ月前から5日までの予約受付。【お問合せ・ご予約】株式会社 明日香(あすか) 0120-165-115 通話料無料で携帯電話・PHSからもご利用いただけます。※フリーダイヤルがつかない場合 03-6912-2125 (通話料有料) (月～金：9:00～17:00)

ドラマトウルク：三宮正満(東京藝術大学講師、BCJ首席オーボエ奏者)(11/10公演) 山本 徹(チェロ奏者、BCJ・OLC各メンバー) 渡辺祐介(声楽家、オーケストラ・アヴァン＝ギャルド音楽監督)
監修：池辺晋一郎(作曲家)
デザイン：馬淵 晃(Mabuchi Design Office)
企画構成：横浜みなとみらいホール チーフプロデューサー 佐々木真二
制作：横浜みなとみらいホール 事業企画グループ 新野見佳奈

横浜みなとみらいホール

【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい2-3-6
Tel.045-682-2020 Fax.045-682-2023
<https://mmh.yafj.jp/org/mmh>



川口成彦 フォルテピアノ

第1回ショパン国際ピアノコンクール第2位、ブルージュ国際古楽コンクール最高位。フィレンツェ五月音楽祭をはじめ欧州の音楽祭にも出演を重ねる。協奏曲では18世紀オーケストラなどと共演。ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団のメンバーと室内楽形式で協奏曲のリサイタルをオランダにて開催。東京藝術大学およびアムステルダム音楽院の古楽科修士課程を首席修了。CDは「ゴヤの生きたスペインより」(レコード芸術・朝日新聞特選盤)など。



山下敦子 アルト

広島大学を経て東京芸術大学大学院に学ぶ。第1回東京音楽コンクール第1位。第72・73回日本音楽コンクール共に第3位入賞。平成27年度よんでん芸術文化奨励賞、2019年度香川県文化芸術選奨受賞。これまでに二期会、新国立劇場を中心に、「ジュリアス・シーザー」タイトルロール、「ゴジ・ファン・トゥッテ」ドラベッラ等を演じ、近年も二期会「トリスタンとイゾルデ」ブランゲーネ等で好評を博す。二期会会員。



黒田祐貴 バリトン

東京藝術大学声楽科卒業、同大学院音楽研究科修士課程オペラ専攻修了。平成25・27年度公益財団法人青山財団奨学生。学部在籍中に安宅賞、卒業時に大賀典雄賞・松田トシ賞等受賞。第3期宗次徳二特待奨学生。大学院修了時に大学院アカンサス音楽賞を受賞。武藤舞奨学金を受け渡伊。Chigiana音楽院で声楽のディプロマ取得。第87回日本音楽コンクール声楽部門第2位、岩谷賞(聴衆賞)受賞。敷西正道、直野真、勝部太、萩原潤、W.Matteuzziの各氏に師事。

Picc. 野崎真弥 Fl. 鶴田洋子 岩井春菜 Ob. 三宮正満 荒井豪 CL. 満江菜穂子 戸田竜太郎 Fg. 岡本正之 村上由紀子 Cfg. 鈴木禎 Hr. 福川伸陽 勝俣泰 塚田聡 藤田麻理絵 Tp. 斎藤秀範 大西敏幸 廣田純一 南紘平 橋本晋哉 Timp. 井手上達 Vn. 荒木優子 山内彩香 池田梨枝子 水谷有里 廣海史帆 高橋奈緒 堀内由紀 廣末真也 天野寿彦 齋藤佳代 宮崎啓子 須賀麻里江 Vla. 深沢美奈 伴野剛 秋葉美佳 山口真 中田美穂 Vc. 山本徹 野津真亮 為国健太 高橋麻理子 Cb. 布施砂丘彦 西澤誠治 高本知弥 西本俊介 他

チケット発売日 (2公演共通)

2020年4月4日(土) Miraist Club 会員先行発売
2020年4月8日(水) チケットセンター WEB 先行発売
2020年4月12日(日) 一般発売

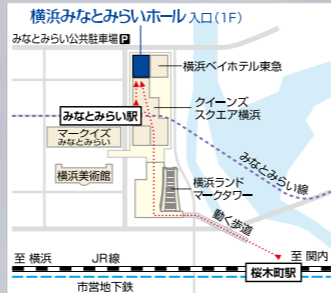
Miraist Clubのご案内

Miraist Club(みらいすとクラブ)メンバーはホール主催公演などのチケットの割引、先行発売のサービスはもちろん、魅力的な特典をお楽しみいただけます。ぜひ資料をご請求ください。
横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000 (10:00～17:00)

※就学前のお子様の同伴、入場はご遠慮ください。
※やむを得ぬ事情により出演者・曲目等変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。
※チケットは如何なる場合(紛失・盗難・破損等)も再発行いたしません。
※お買い求めいただいたチケットは公演中止の場合を除き、変更払い戻しはいたしません。
※公演中止の場合に、旅費等の補償はできません。チケット券面額以外は一切ご返金できません。

交通のご案内

- みなとみらい駅(東急東横線直通みなとみらい線)下車、徒歩3分。「クイーンズスクエア横浜連絡口」改札(地下3階)より左方向。クイーンズスクエア横浜内の吹き抜けエスカレーター(赤)を1階まで上がり左方向、クイーンモール左奥。
- 桜木町駅(JR京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄)下車、徒歩12分。みなとみらい方面の「動く歩道」から、ランドマークプラザ経由(3階から1階へ)でクイーンズスクエア横浜、クイーンモール左奥。



YOKOHAMA
MINATO MIRAI HALL

— ベートーヴェン生誕250年 —
BEETHOVEN 2020
at Yokohama Minato Mirai Hall

驚愕の第九 そして 革新の第九

メモリアルイヤーに試みる2つのアプローチ

2020年はベートーヴェン生誕250年のメモリアルイヤー。

この秋、横浜みなとみらいホールから創意溢れる二つの第九コンサートをお届けします。

まず10月には、ベートーヴェンを敬愛したフランツ・リストによるピアノ演奏版を開催。リストは当初ピアノ2台による作品を作曲しましたが、後に、すべてのエレメントを1台のピアノに凝縮するという、「驚き」の第九を生み出しました。そのオリジナルのピアノ曲に思えるような完成度の高さは、ピアノという楽器を知り尽くした、名演奏家リストだからこそ成せる業でしょう。本公演では、かねてより本作品に取組む、日本を代表するピアニスト若林顕による渾身の第九をお楽しみ下さい。

ピアノ第九演奏会

2020年10月5日(月)

ピリオド楽器 オーケストラ 第九演奏会

2020年11月10日(火)

そして11月には、ベートーヴェンが活躍していた当時の楽器であるピリオド楽器(=古楽器)による第九コンサートを開催します。昨今、ピリオド楽器による演奏会は活発に行われていますが、第九となるとなかなか聴く機会がありません。古楽器界で活躍する若きピリオド楽器奏者や主要オーケストラに所属しながらもこのジャンルに取組む演奏家達が、今回横浜に集結し、作曲当時の音での第九を再現します。更に贅沢にも、第1回ショパン国際ピリオド楽器コンクール第2位受賞で反響を巻き起こしたフォルテピアノ奏者、川口成彦をソリストに迎えてのピアノ協奏曲を加えたプログラム。

巨匠の常に時代を先駆けた「革新的」部分が、ピリオド楽器の演奏だからこそ鮮明に感じられる筈です。「リストの魔術による第九」、そして「当時の響きを追求した第九」、演奏機会の少ないこの2つの魅力溢れるコンサートが、横浜みなとみらいホールのベートーヴェン生誕250年メモリアルプロジェクト「BTVN2020」を彩ります。

横浜みなとみらいホールチーフプロデューサー 佐々木真二

主催：横浜みなとみらいホール
(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団)
後援：日本ベートーヴェンクライス

